

東北森林管理局

山形森林管理署 もがみ支署通信

共同施業団地の運営会議(現地検討会)を開催しました

真室川町・山形県林業公社・小国山備荒林生産森林組合と当支署では西小又・小国地区森林整備推進協定を締結し、民有林と国有林を団地化して森林施業を進めております。

11月5日に関係者12名が参集し、本年度第1回目の運営会議が現地で開催されました。

民有林林道新設工事箇所(写真左上)・国有林の下刈省略予定箇所(右上)と列状間伐実施済箇所(左下)・昨年度新設の西小又林道(右下)を視察し、もろい基岩に対応した工事・低コスト化と効率化の実例・林道の延伸による波及効果について意見交換して理解を深めました。

今後とも民有林と国有林とが連携して路網を整備し、効率的な森林施業を目指します。



「やまがた森林ノミクス産業展inもがみ」が開催されました



高性能機械の実演



「ゆめりあ」でテープカット



トークセッション 右が小島局長



木造建築プロジェクトのセミナー



美味しそうなキノコの展示



最新技術のデモンストレーション

「やまがた森林ノミクス産業展inもがみ」実行委員会により開催されました。

11月24日は金山町農村環境改善センターにて基調講演と「高性能林業機械を活用した林業イノベーションフォーラム」が開催され、研修会と作業前点検の実演などが行われました。

25・26日は新庄市「ゆめりあ」にて開催。

トークセッションはパネリスト3名の発言に会場内の有識者の意見も加わり、林業成長産業化・人材育成などについて、熱く語られました。

セミナーは5講座、森林再生・森を育むプラットフォーム(基盤)・木造建築2講座・林業のサプライチェーン(供給連鎖)についての各専門家の講演で、立ち見も出る盛況でした。

会場の32のブースに林業関係団体等が出展し情報交換が行われ、当支署もPRパネルなどを展示しました。

参加者にはキノコ詰め合わせが配布され、お昼にキノコ汁・キノコ料理の試食(26日のみ)もあり、最上産キノコを味わうことが出来ました。

豊かな森林資源を活かした林業の振興と地域経済活性化を目指す取り組み「やまがた森林ノミクス」に、今後ますます期待したいものです。



山形森林管理署 最上支署

TEL:0233-62-2122/FAX:0233-62-2706

〒999-5312 山形県最上郡真室川町大字新町字下荒川 200-11



国民の森林・国有林